

(別添) 写真集参考イメージ



とちぎ大会と同じく、初戦から優勝候補の和歌山県と対戦。とちぎ大会では佐賀県を下した和歌山県がそのまま優勝。因縁の相手に勝って、グッと優勝を引き寄せたいと並々ならぬ想いで盛り上がる選手たちと応援団。



天候の影響で1日遅れ、8ゲームから6ゲームに短縮。当日の午前中も雨が降り、万全とは言えないコートコンディションで、とちぎ国体では11位だった京都府●●選手に挑む佐賀県●●選手。